

遂に登場！！「吹付柄が誰でも再現できる」

意匠登録取得済

魔法ローラー

◇改修工事に於いて、爆裂部、欠損部、塗膜剥がれ部の下地処理により失われた既存吹付柄をローラーだけで簡単に復元できます。



工程1.

最小限のビニール養生を施し、スモールローラー中毛にてシーラーを塗布する。(この時、既存部分にも広めに塗布しておく)

工程2.

シーラー乾燥後アクリルタイルローラー用を無希釈でマスチックローラー(スモール)を用い㎡当り0.25kg～0.5kgを、縦、横、斜めに均一に配り塗りをする。(少々、スチップル柄が表れている状態)

※柄によって塗布量は上記以外にも有り

工程3.

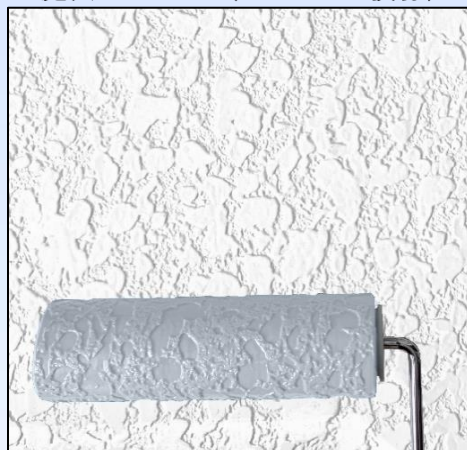
配り塗り完了後直ちに、魔法ローラーに塗料用シンナーを付けて同一方向に転がし、吹付柄を再現して行く。この時魔法ローラーの塗り継ラインが目立たない様に注意して行く。

この白い部分の吹き付け柄が、魔法ローラーHにて柄を再現したものです。

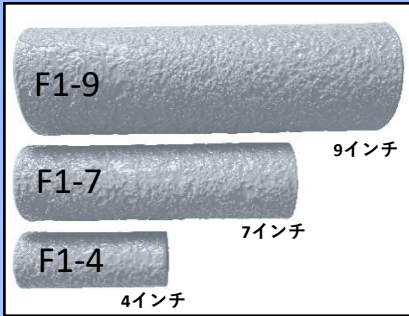
魔法ローラーF(吹放し玉模様)

魔法ローラーH(ヘッドカット模様)

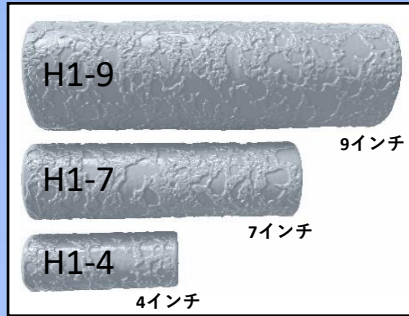
魔法ローラーL(リシン模様)



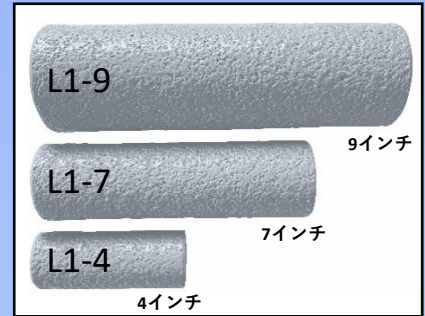
魔法ローラーF(吹放し玉模様)



魔法ローラーH(ヘッドカット模様)



魔法ローラーL(リシン模様)



吹付柄を再現する工程に必要な工具一覧



1. マスチックローラー (スモール)

アクリルタイルローラー用を下塗りとして塗る為のローラー。



魔法ローラーにハンドルにセットされたローラーの毛を押し込む。

2. 魔法ローラー

魔法ローラーをはめるハンドルと毛丈はこの様になります。

・レギュラーローラー (ウーローラー)	毛丈 13mm	9インチ
・ミドルローラー	毛丈 13mm	7インチ
・スモールローラー	毛丈 13mm	4インチ



水



水

3. 水入りバケツ+ウエス+ブラシ

魔法ローラー施工中にアクリルタイルが付着してしまった場合に、ブラシで綺麗に洗い、洗い終わったらウエスで水分を拭き取る。



塗シン

4. 塗シン入りバケツ

魔法ローラーで柄を再現する時に塗料用シンナー(くっつき防止)として魔法ローラーに塗布する。



水

5. 水入りサゲツ+ハケ

再現した柄の既存柄との取り合いのぼかしに使用する水とハケ。

☆…吹付タイルの吹放し玉模様、ヘッドカット模様、リシン模様は、コンプレッサー、エアホース、専用ガン器が必須で上記の柄は吹付でしか再現できませんでした。
 また、マンションなどの大きな物件の大規模修繕工事では、柄合わせが必要な、1箇所面積は小さくても、多数ある場合には飛散防止対策としてビニール養生を大掛かりに施さなければなりません。
 しかし、魔法ローラーが誕生したことで、もうコンプレッサー、エアホース、専用ガン器が不要なく、尚且つローラー施工で、吹付ける事はないので養生も最小限で済む為、時間と労力が削減できます。
 吹付経験が無い方でも吹付柄が再現できます。



柄見本のダウンロードは
[←こちら](#)

※弊社HPから、魔法ローラーの実物大の柄見本をダウンロード出来ます。
 柄見本は、魔法ローラーページにあります。
 左記QRコードからのダウンロードが便利です。
 現場での柄及びサイズ合わせにお役立て下さい。